

高岡城跡の魅力さをさぐる

博物館では毎年、郷土学習講座として、高岡にかかわる歴史・民俗・伝統産業などの幅広い分野について学習講座を開講しています。今年度は、「高岡城跡の魅力さをさぐる」をテーマとし、4人の講師により築城した前田利長をはじめ、縄張（設計）伝承のある高山右近、発掘調査の成果や近代公園としての側面など、高岡城跡にまつわる様々な話題を取り上げ、郷土の誇る史跡の価値を掘り下げていきたいと思ひます。

会場 高岡市立博物館 新館3階講堂 **定員** 80名（先着順）

受講料 全4回：一般 1,000円 博物館に親しむ会会員 900円（申込要）
1回：300円（申込不要・当日先着順）

申込 全4回受講の方は、6月12日(金)までに電話・FAX・メールいずれかの方法で、住所・氏名・電話番号・親しむ会入会の有無をお知らせの上お申し込みください。

第1講 **演題** 「キリシタン大名 高山右近の布教と高槻城」

講師 中西 裕樹氏（高槻市立しろあと歴史館事務長兼歴史民俗資料館長）

日時 6月20日(土) 午後2時～3時30分

第2講 **演題** 「前田利長と高岡城」

講師 木越 隆三氏（石川県金沢城調査研究所所長）

日時 8月29日(土) 午後2時～3時30分

第3講 **演題** 「高岡城、古御城から公園へ」

講師 仁ヶ竹 亮介（高岡市立博物館主査学芸員）

日時 10月10日(土) 午後2時～3時30分

第4講 **演題** 「考古学で見る高岡城と城下町」

講師 岡本 淳一郎氏（富山県庁教育委員会生涯学習・文化財室文化財班）

日時 11月21日(土) 午後2時～3時30分

